



2020年10月26日

各位

会社名 蝶理株式会社
代表者名 代表取締役社長 先濱 一夫
(コード：8014、東証第1部)
問合せ先 経営管理部長 河村 泰孝
(TEL. 03-5781-6201)

業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年7月27日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、2020年10月26日開催の取締役会において、2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正を決議いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1)2021年3月期通期連結業績予想の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 200,000	百万円 4,200	百万円 4,500	百万円 2,100	円 銭 85.52
今回修正予想（B）	210,000	4,700	5,000	2,200	89.43
増減額（B－A）	10,000	500	500	100	
増減率（％）	5.0	11.9	11.1	4.8	
（参考）前期実績 （2020年3月期）	329,360	8,219	8,685	6,101	248.46

(2)修正の理由

2021年3月期業績予想については、2021年3月期第1四半期に中国の化学品製造会社グループに対する売掛債権に係る貸倒引当金繰入額を計上したことに伴い、2020年7月27日に各段階利益を当該貸倒引当金繰入額相当分減額する業績予想の修正を行いました。今般、当第2四半期累計期間の実績において、本業の事業収益力に底堅さが見られ、利益率の改善と経費の削減等の効果もあり、年間見直しを見直した結果、改めて2021年3月期通期連結業績予想を上記の通り上方修正します。

(注)上記業績予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 中間配当の実施及び期末配当予想の修正

(1) 中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年7月27日公表)	前期実績 (2020年3月期中間)
基準日	2020年9月30日	2020年9月30日	2019年9月30日
1株当たり配当金	14円00銭	未定	31円00銭
配当金の総額	344百万円		761百万円
効力発生日	2020年12月1日		2019年12月2日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間合計
前回予想 (2020年7月27日公表)	未定	未定	未定
今回修正予想		14円00銭	28円00銭
当期実績	14円00銭		
前期実績 (2020年3月期)	31円00銭	32円00銭	63円00銭

(3) 理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つと位置付けており、機動的な利益還元と経営・財務の安定性確保の観点から、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当の実施を行い、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。配当額につきましては、事業発展のための投資資金の確保に留意しつつ、経営環境等を総合的に勘案し、親会社株主に帰属する当期純利益を基準とした連結配当性向30%(年間)以上としています。

当社は、2020年7月27日に公表した「貸倒引当金繰入額の計上並びに業績予想の修正、配当予想の修正に関するお知らせ」に記載の通り、当期中間配当予想及び期末配当予想を「未定」としておりましたが、本日公表しました当第2四半期連結業績、通期業績予想の修正及び上記配当方針に基づき、中間配当金及び期末配当金につきましては、それぞれ1株当たり14円とさせていただきます。これにより、年間配当予想は1株当たり28円となります。

以上